

市長が行く



茂原市長 田中豊彦



3回目のワクチン接種について

今年もコロナ関係の話題からのスタートになってしまいました。このパンデミックに、少しでも明るい兆しが見えてきて欲しいものですが、そのためにも、必要だと思われる3回目のワクチン接種についてお伝えします。

今回の3回目のワクチン接種は、前回と違って、国からのワクチン配給が、ファイザー54%、モデルナ46%と2、3月に送られてくるため、今までファイザーを打ってきた方でも、3回目はモデルナを打つこととなります。皆さんの中には、ネット等でモデルナアームの写真などを見て不安に思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、モデルナについては、前回の半分の量を打つことになり、副反応をできるだけ抑え込むように検討されています。

医師会との打ち合わせで、集団接種は茂原シヨッピン

グプラザアスモでモデルナ、また長生病院の大人用ワクチンもモデルナを投与することに決まりました。個別接種については、病院あるいはクリニックで、ファイザーかモデルナかのどちらかを打つこととなりますが、接種券一体型予診票に同封された接種医療機関一覧表で、接種を希望される医療機関と、その医療機関が取り扱うワクチンの種類を確認の上、接種するワクチンを選んで申し込みください。管理の都合上、2つのワクチンはできるだけ別々に取り扱いたいいため、対応を考えています。また小児用ワクチン（5歳から11歳まで）は、今のところ3月に入ってくる予定のため、4月以降の接種開始になりそうです。

ワクチンに関しては、日々状況が変わるため、末端行政の市町村は国の度重なる変更により振り回され、職員の

対応にも混乱を招く状態が続いています。が、とにかく、ワクチンを接種する現場にできるだけ混乱を起させないように、今回は2回目の接種を終え8カ月を迎える方に順次接種券を送っていきますが、市民の皆さんには、くれぐれも接種ワクチンの確認をした上で、今までと同じように自己責任で接種するかしないかを判断していただきますようお願いいたします。

それにしても、オミクロン株は想像以上のスピードで拡散してきていますので、一日でも早く、より多くの方々に接種をしていくつもりです。市の職員も、間違いを起さないように細心の注意を払ってワクチン接種に取り組んでいますので、よろしくご理解のほどお願い申し上げます。

（1月21日執筆）